

3012 POCKET HI TESTER

Drop proof type INSTRUCTION CARD

3012をご選定いただきありがとうございます。未長くご使用いただくためにも説明カードをよくお読み下さい。

使用上の一般的な注意

- (1)零位調整器を回して指針を目盛板の左側の0目盛に合せて下さい。
- (2) Ω レンジでテスト棒の先ピンを短絡しヒューズが切れていないか確認して下さい。
- (3)測定の際は、その都度測定レンジを確認してから始め測定中にレンジを切換えるときは、テストピンを回路から必ずはずしてから行なって下さい。
(強電関係の測定は特に注意して下さい)
- (4)電子レンジ等の高周波機器での高圧測定は避けて下さい。高周波機器の場合商用周波数における数分の一程度の耐圧しか持ちませんので感電の恐れがあります。
- (5)保管の際には、高温、多湿の場所は避けて下さい。

仕様

測定項目	最 大 目 盛 値	許 容 差
DC-V	0.3-3-10-30-100(20k Ω /V), 300-1000(10k Ω /V)	F.S. \pm 3%
DC-mA	(50 μ A)·1-3-30-300·(300mVdrop)	F.S. \pm 3%
AC-V	10-30-100-300-1000(10k Ω /V)	F.S. \pm 4%
Ω	10k-100k-1M(Rc:100 Ω)	目盛長の \pm 3%

付属回路：OUTPUT端子(AC1000Vは除く)

使用電池：SUM-3 1個

付属品：テストリード棒1組、0.5Aヒューズ1本、ソフトケース、ストラップ

HIOKI
日置電機株式会社

本社・工場 TEL (02688) - 2-3030 長 野(営)02688-2-3030
〒389-06 長野県埴科郡坂城町坂城6249 大 阪(営) 06-768-1381
営業本部 TEL (0482) - 66-8161 名古屋(営)052-582-2628
東京支社 〒332 川口市芝中1-2-23-24 福 岡(営)092-761-3237

測定方法

DC・V レンジつまみをDC・Vの適切なレンジに設定。テスト棒は、 \ominus COMに黒、 \oplus に赤を差し込み、測定する電圧の \ominus 側に黒、 \oplus 側に赤テスト棒を並列に接続し測定します。1000V測定は、300&UPにレンジを設定し、DC/AC1000V端子に赤テスト棒を差し込んで測定します。

DC・mA レンジつまみをDC・mAの適切なレンジに設定。テスト棒は、DC・Vと同様に接続し、回路の電源を切って \ominus 側に黒、 \oplus 側に赤テスト棒を直列に接続し測定します。

AC・V レンジつまみをAC・Vの適切なレンジに設定。DC・Vの測定と同様に行ないます。ただし直流分を含む回路のAC・Vの測定は、OUTPUT端子を使用して下さい。

Ω レンジつまみを Ω の適切なレンジに設定。テスト棒は、DC・Vと同様に接続し、先ピンを短絡し **0 Ω ADJ** つまみで0 Ω に合せます。0 Ω を指示しなければ、新しい電池と交換して下さい。

●ヒューズ取り出しは、PC板の **CHANGE**→ 印の方向に従って取り出して下さい。

